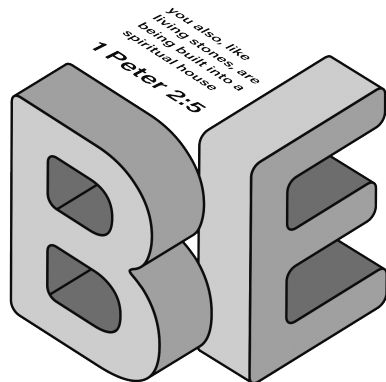


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
(ペテロの手紙第一 2章42節)

2025/12/1(月)

エレミヤ 50:21-46

●バビロンは、どのように滅ぼされると言っているかな？また、なぜそうなのと言われていたのだろう。(29)

●次のみことばから、「神様のさばき」について考えてみよう。

「さばいてはいけません。さばかれないためです。あなたがたは、自分がさばく、そのさばきでさばかれ、自分が量るその秤で量り与えられるのです。(マタイ7:1-2)」

→ここから、私達はどのようにさばかれ、与えられることが分かるだろう。

★私達が今日悔い改めるべきこと、何か変えるべきことはあるかな？もしあれば、聖霊様に助けを求めつつ祈ってみよう！

2025/12/2(火)

エレミヤ 51:1-19

●神様はバビロンを滅ぼすと語られているけれど、バビロンの地にいるイスラエルとユダの人々にはどのように語られているだろうか。(5,6)

●神様は隣人を自分自身のように愛するようにと語られるけれど、罪に対しては同じ生き方に染まらないように語られる(6)。神様はバビロンの中から逃げて自分自身を救うように語られているね。君の周りの人たちを愛しつつ、罪やその誘惑から離れることをどのようにしていけば良いか考えてみよう。

2025/12/3(水)

エレミヤ 51:20-46

●神様はバビロンを用いてエルサレムや諸国の民をさばかれた(20-23)。しかしバビロンは神様の道具であったけれど、その主人(神様)を忘れて自分を王とし、神様の敵となった。バビロンは神様の敵となるということがどういうことなのかを思い知ることになる。

●33-35節では、神様がシオンに住む者の訴えを取り上げて裁きをなさることが書かれている。自分で裁いてはいけないと言われている意味を考えてみよう。

●自分の力を誇り、神様を忘れることはどのような結果が待っていると言えるだろうか。

2025/12/4(木)

エレミヤ 51:47-64

・49節にバビロンは必ず何と書かれているかな？
・56節で神様は必ず何される方と書かれているかな？

この箇所はエレミヤがバビロンに従った人にバビロンは滅亡すると語っている箇所だよ。神様はイスラエルをバビロンに攻めさせたけど、バビロンの支配を許したわけではなかったんだ。だからバビロンに従って捕囚の身になっても神様の生活を忘れないでねと言っているんだ。地上を支配する国が変わっても私たちは神の国の民だよ。みんなは普段の生活の中でこの世のことでいっぱいになってることはないかな？もしもあつたら、神様に手ばなすことができるように祈ろう！

2025/12/5(金)

エレミヤ 52:1-16

今日と明日はエレミヤ書の最後の章だよ。昨日までとは違って、バビロン捕囚の実現について書かれているね。

●エレミヤ書には今日とほとんど同じ内容の箇所があるよ。どの箇所かな？11/14のデボーションを振り返ってみよう。

●繰り返し語られているということは、それだけ大切な内容ということだね。神様は何を強調して伝えているのだろう？3節を読んでみよう。

●バビロン捕囚はイスラエルの民が背き続けたことへの神様の怒りの表れだね。神様に従わないことは大きな罪で、神様はそれをそのままにはされない方だ。今日1日、神様のみこころに歩めるように祈ろう。

2025/12/6(土)

エレミヤ 52:17-34

いよいよ長かったエレミヤ書のデボーションも最後！

エルサレムがバビロンに攻められて、神殿のものが奪われ、何回にも渡って人々が連れていかれしまい、たくさんの人が殺されてしまう。本当にひどい悲劇が実際に起こっていた。だけど、この歴史には続きがある。奪われたものが不思議な形でエルサレムに戻されたり、殺された人の子どもが預言者になったり、エホヤキンが守られたことで、彼の孫のゼルバベルが帰還後に神殿を再び建てることを導いたりした。どんなにひどい状況でも、神様が愛を持って導き続けていることがこの歴史から分かるんだ。

・今みんなにとって苦しいこと、難しいことはある？

・その中で神様はどんな導きをしてくれているかな？

2025/12/7(日)

ミカ 5章

今日は第二アドベントです。

神様はミカを通して、ベツレヘムに「わたしのためにイスラエルを治める者」が出る、とイエス・キリストの誕生について語りました。ここでは、ベツレヘムは「あまりにも小さい」と語られます。しかし、あまりにも小さいとされたベツレヘムから始まるイエス様の御業は、果てしなく大きなものとなりました。

神様は私たちが小さいと思うものも用いられて、大きなことを行なわれる方です。そして、小さなことから始めることを大切にしてくださる方です。毎日の生活の中で、小さい、弱い、少ない、と嘆いてしまうことはないでしょうか。そのことすらも用いてくださる主に期待して、小さな今日1日を積み重ねよう。